緊急行動要請します

2022年10月実施と報道!

「コロナ禍の中、受診抑制を招き、高齢者に更なる負担をかける、75歳以上医療費窓口負担2割化は中止せよ」

の要請FAXを厚生労働大臣に集中しよう!

2021.12.10

中央社会保障推進協議会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 全日本年金者組合中央本部

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 日本高齢期運動連絡会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 東京高齢期運動連絡会

本日の日本経済新聞、NHKニュースでは、「厚生労働省は一定所得以上の所得がある75歳以上医療費の後期高齢者の医療費窓口負担を1割から2割に引き上げる時期を、2022年10月からする方向で調整に入った」と報道されました。2022年予算の編成過程で導入時期を正式に決めるとしています。ただ与党内から、「来年夏に参議院選挙が控える中、高齢者に追加の負担の負担を強いるのは急ぐべきでない」との意見や「コロナ禍で相次いだ受診控えをさらに招きかねない」との懸念も出ているとされています。

つきましては、各団体中央本部、各県組織からの厚生労働省へのFAX要請を行うようお願いいたします。

**FAX送付先は以下のとおりです。**

　　　 厚労大臣（副大臣・政務官） 03-3595-2020

厚生労働大臣官房　　 03-3592-6221

同総務課　　 03-3595-2392

**送付された場合は各団体中央本部に送付数をご連絡ください。**

**FAX例文は別紙に添付いたします。各団体でアレンジしてください。**